

会 議 要 旨 書

会議名	第 22 期三鷹市立図書館協議会 第 14 回定例会
日 時	令和 7 年 4 月 17 日（木）午後 2 時
場 所	三鷹市立三鷹図書館（本館）第 1 集会室
出席委員 （11 人）	青柳英治 阿萬昭次 岩橋達行 風間恵子 木下英典 倉田清子 小谷奈保子 下山佳那子 土屋菜々 松田秀穂 間部豊（敬称略）
行政職員 （5 人）	三鷹市立三鷹図書館館長 立仙由紀子 図書サービス係長 池上真理子 管理係長 榛沢孝 同係主事 岩崎祐美 同係主事 小坪英希子
会議の公開・非公開	公開
傍聴人数	1 人
【議事】 1 前回の協議内容の確認について 2 行政報告	1 か所確認事項あり （視察について） A 委員 3 か所視察しましたが、特徴がそれぞれ三者三様で参考になりました。特に井の頭コミュニティ・センター内の図書室が非常に充実していました。実際に 1 階の奥のソファで地域の人たちが談笑して過ごしていたのを見て、地域に根差している図書館であると実感しました。 B 委員 実際に目で見て、地域とうまく連携している姿を確認できました。 C 委員 視察の機会をいただけて有意義な機会となりました。図書館についてよりイメージしやすくなりました。 事務局 ・4 月の人事異動について報告 ・「(資料 2)一般報告行事実績等・行事予定等報告」に沿って報告 D 委員 「楽しい英語の学びかた 英語多読のススメ！」に参加した人の年齢層を教えてください。また、外国籍の人や英語が得意な人が多かったのでしょうか。 事務局 中学生以上が対象のイベントでしたが、参加者は大人が多かったです。グループごとに机に本が置いてあり、複数人で実際に読みながら講師の話を聞くというワークショップ型のイベントでした。英語が得意な人がいたかどうか詳細は不明ですが初めて参加した人やこれからやってみたい人が参加されました。 B 委員 三鷹図書館では多読に関する本はどの程度ありますか。 事務局 本館の書棚 1 列に収まる程度です。三鷹駅前図書館ではさらに所蔵しています。 B 委員 需要があるようであれば今後増やすことを検討してもいいかもしれません。 E 委員 資料後半部分の「ふれあい教室・読み聞かせ体験」とは「わん！だふる読書体験」のことですか。表中の『保護者・兄弟』の項目は申し込みをした子どもとは別に来館した兄弟のことですか。その兄弟は参加していたのですか。

3 令和7年度の事業について 4 「三鷹市立図書館の基本的運営方針」について	事務局 ご理解の通りです。『兄弟』は読み聞かせに参加せず、その後のふれあいの時間に参加していました。 C 委員 『図書館クエスト』の企画に至った経緯や目的、対象について教えてください。ぜひ広く周知していただきたいです。 事務局 対象は主に小学生です。図書館にはたくさん本があるということをゲーム感覚で知ってもらい、新しい本と出会ってもらおうという目的です。また、そのテーマの本を書架へ探しに行くことで、図書館で本を探す方法の理解を深めることも目的としています。ランクを設けることで高学年の子も楽しめるように工夫しています。各小学校宛に案内し周知する予定です。 B 委員 企画内の『6類』等図書館の専門用語について、小学生に伝わるようどのように表現を工夫していますか。 事務局 この機会に図書館の専門用語について触れてもらう機会としたいです。企画のチラシに『ヒント』が記載されているのでそれを参考にしたり、図書館の職員に聞いてみたいと思っています。 事務局 ・「(資料3)令和7年度教育委員会事業計画(案)」について説明 ・「(資料4)三鷹市立図書館の基本的運営方針」について説明 ・「(資料4)みたか子ども読書プラン2027」について説明 ・「(資料5)令和6年度三鷹市立図書館事業概要」について説明 ・「(資料7)三鷹市立図書館 利用統計」について説明 F 委員 みたか子ども読書プラン2027について、今後子どもが本を手にする環境を増やしていくとのことでしたが、長時間保育により子どもが保育園で過ごす時間が多いなか、保育園への絵本等の図書のアプローチはありますか。公立保育園に本が少ないと知人から聞きました。リサイクル図書事業では保育園職員が図書館へ本を取りに行く時間が無いと聞きます。 事務局 リサイクル図書事業については課題として把握しているところです。保育園へのアプローチについては引き続き検討していきます。 B 委員 三鷹の保育園の数はどれくらいでしょうか。公立学校への学級文庫支援のような仕組みを保育園に対して行える可能性はありますか。 事務局 三鷹市では就労されている親御さんが多く、日中に読み聞かせに来ることが困難である人が多いことが課題となっているなかで、そういった人へのアプローチや、F委員の発言にあったように保育園との連携も検討していく必要があると考えます。 E 委員 公立13園(公設民営含む)、公私連携5園、私立32園だそうです。 D 委員 絵本パック事業でまちなかに絵本スポット置くのもいいですが保育園にも置いてもらいたいです。 F 委員 絵本パック事業の予算額が少ないように感じます。 事務局 検討します。 A 委員 令和7年度事業計画案について4か年のうちの1年目の評価・振り返りと2年目の計画への検討・反映を行うのはどの時期ですか。 事務局 次年度の予算検討前の夏頃に次年度の協議が始まります。 A 委員 半年で次年度について考えることになりましたが、細かな評価はしにくいと思われます。 事務局 半年間の実績と傾向から見込みとして評価を行うことになりました。 D 委員 みたか子ども読書プラン2027の第2章 第2(1)(8ページ)に
--	--

5 令和6年度実績概要について	について、『学校図書館との連携強化の拡充』とありますが、現在市内22校のうち5校に図書館司書が配置されていないと聞きました。土曜日の図書室の開放が難点になっていると思いますが、司書を確保するために土曜日の開放制度を見直さないのでしょうか。 事務局 年度当初に課題として共有した段階です。今後関係部署と検討していきます。 A 委員 三鷹市内の学校司書の配置率はどのくらいでしょうか。1校に1人の配置ですか。 D 委員 今までは1校に1人ずつ全校配置でしたが、今年度は5校配置されていない状況です。 G 委員 補充を試みている人が足りないという現状のようです。 H 委員 自分が勤める学校も司書が配置されていません。D委員の発言のように土曜日の開放が難点となり応募者がいないようです。教員が補助として入っていますが学校としては厳しい状況です。1校に1人ずつ配置する三鷹市の仕組みは有難いです。 B 委員 司書教諭の関わりはどのようなものですか。 H 委員 司書教諭はいますが常に図書室にいることは困難なので、別に司書がいると助かります。 G 委員 PTA 連合会でも話題になりました。土曜日も開放することで司書資格を持つ子育て中の人に応募しにくいとのことでした。 事務局 関係部署と連携・調整を検討していきます。 C 委員 資料3の13ページ、資料4の11ページについて、司書資格を持つ職員を増やしたいとのことですが、具体的にどのような支援を実施する予定ですか。 事務局 取得費用の補助や通学期間中の他職員へのフォローを行っています。また、通信教育での取得に対する支援も実施しています。 A 委員 司書講習についてはコロナ禍を契機にオンラインで実施するところも出てきており、仕事に穴をあけずに資格取得できる選択肢もあります。 C 委員 選択肢が広がることで職員が同時期にまとまって仕事に入れなくなることを避けることができると思います。 事務局 ・「(資料5)令和6年度三鷹市立図書館事業概要」について説明 ・「(資料7)三鷹市立図書館 利用統計」について説明 D 委員 資料5の10(6)(51ページ)の障がい者サービスの配達サービスについて、利用者数がかなり少ないですが、対象者に対するサービスの周知はどのようにしていますか。ニーズがあるように感じますが実際の利用者数が少ないように感じました。 事務局 広報みたかやホームページでご案内しています。 B 委員 配達サービスの対象は障がい者に限りますか。また、配達している図書は一般の図書や、視覚障がい者に対しては録音図書でしょうか。 事務局 障がい者だけでなく妊婦やご来館が困難のかたも対象であり、主に一般図書を配達しています。録音図書については配達サービスとはすみ分けを行っており、別に利用登録をしていただきます。 F 委員 職員が配達しているのですか。 事務局 お見込みの通りです。 A 委員 『初心者向け本の探し方講座』は概要に記載されますか。 事務局 令和6年度開始の実施の事業ですので次年度版より記載されます。
------------------------	---

6 その他	C 委員 資料5の 52 ページ、蔵書点検について、2年に1回の実施ですか。実施頻度の記載があると理解しやすいです。 事務局 検討します。 B 委員 未実施の年度は記載を省略してもいいと考えます。また、資料7の有効登録者数が横ばいですが、今後に向けてどう検討していますか。 事務局 三鷹市への転入者へ図書館の案内をしているところですが、図書館の様々な利用方法を知ってもらう機会を増やしたいです。また、子どもたちに対して「図書館は誰でも利用できる場所である」と知ってもらえるような方法を検討しています。 B 委員 一般的な利用案内に限らず図書館の魅力を再発見できるような周知を検討してもらえるといいと思います。例えば来館が困難なかたに対して電子書籍を案内するなど、「図書館はこんなこともできる」という周知もぜひしていただきたいです。 事務局 資料6について。学校図書館との連携について、A 委員から提案があり、アンケートの実施について提供いただきました。当初は実際に学校図書館との連携を実施している自治体へのアンケートを行う予定でしたが、実施していない自治体へその理由も含めてアンケートをとりたいと事務局で検討しました。調査先について、行政の調査では一般的に都内26市や23区、少なくとも近隣市への実施が多いので、調査先も併せて検討する予定です。委員の皆様へは項目内容等についてご意見いただきたいです。ご意見につきましては会議後、事務局へお寄せいただき、共有したいです。 B 委員 未実施の自治体に対しては実施の自治体と項目内容を分けた方がいいと考えます。 A 委員 調査の趣旨が記載された依頼文も作成いただきたいです。 B 委員 次回、アンケートの内容の検討を行うとともに、今期の振り返りと来期への活動内容を検討したいと思います。 次回 5月15日(木)14時～
-------	---